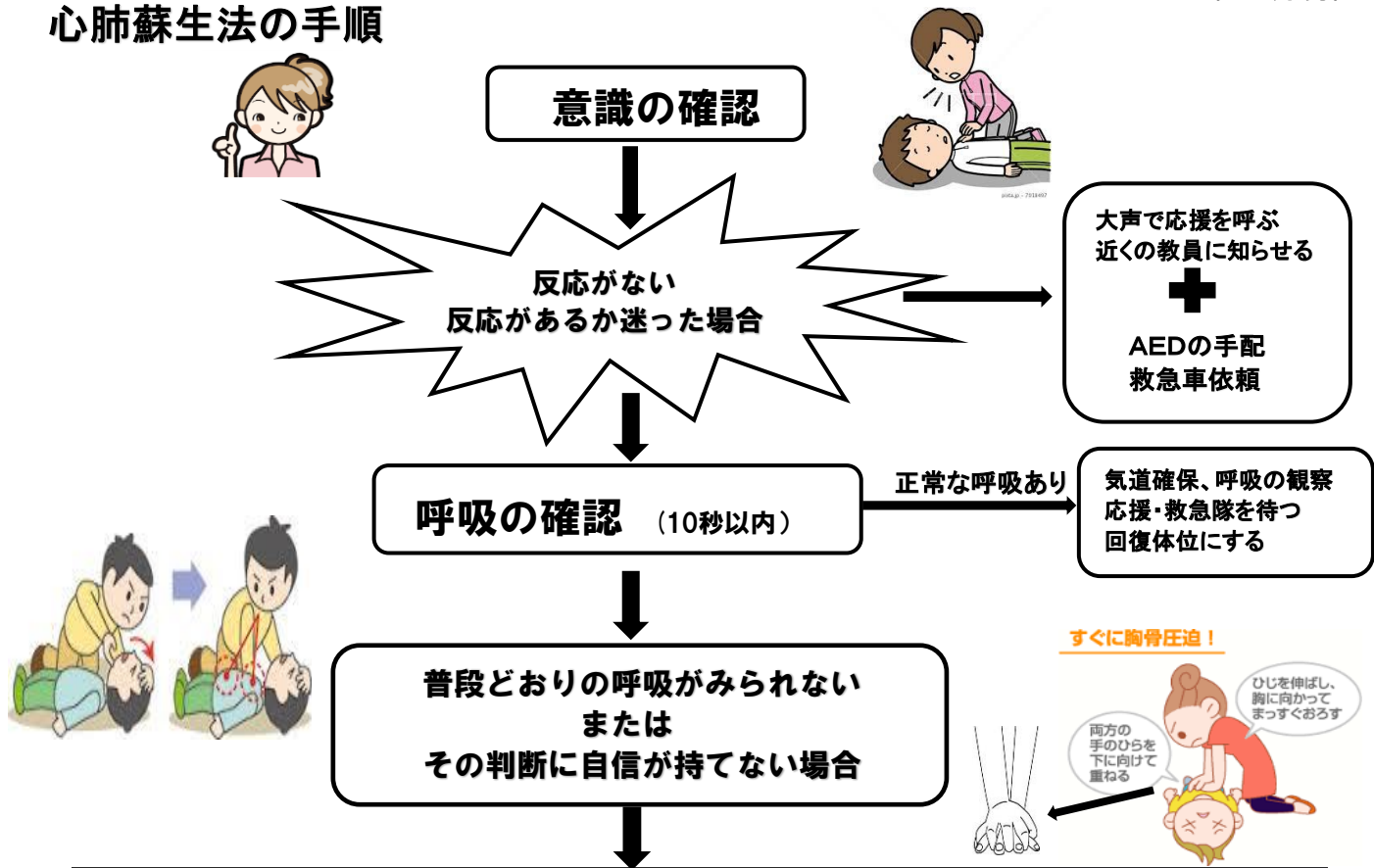


心肺蘇生法の手順



心肺蘇生 (CPR)

- ◎ 直ちに……胸骨圧迫を30回行う。場所は、胸の真ん中を両手で押す。
- ◎ 強く……成人は5cm以上で6cmを超えないよう圧迫、押したらしっかりと胸を元に戻す。
- ◎ 早く……テンポは100回～120回/分。
- ◎ 絶え間なく……中断を最小に、10秒超えないようにする。

- ◆ 人工呼吸ができる場合……心臓マッサージ(胸骨圧迫)30回+人工呼吸2回(1回1秒)
↔ これを交互に繰り返す ↔
- ◆ 人工呼吸ができないか、ためられる場合……胸骨圧迫のみ

心肺蘇生はなるべく複数人で助け合う。

* 窒息・溺水・小児の心停止などの場合……人工呼吸を組み合わせることが望ましい。

新型コロナウイルスが流行していたら……

- 成人には人工呼吸をしない。
- 傷病者のマスクは、外さない。

AED 到着したら装着

心電図解析

電気ショック必要あり

電気ショック必要なし

- 電気ショック1回行う。AEDパッドはそのまま電源切らずに
- 電気ショック後は、直ちに心肺蘇生再開
- 胸骨圧迫30回→人工呼吸2回
5サイクル(2分間)
- 以後、心肺蘇生とAEDの手順を繰り返す

- AEDパッドはそのまま、電源も切らず直ちに心肺蘇生再開
- 胸骨圧迫30回→人工呼吸2回
5サイクル(2分間)

* AEDは、救護車に1台・第2駐車場に1台置いています。

表面あり